

テレワーク・デイ×モバイルビッグデータ：(1) (株)ドコモ・インサイトマーケティング

テレワーク・デイ当日に人口が減少した500mメッシュエリアは、**1位 豊洲** **2位 浜松町** **3位 品川**

テレワーク・デイ当日 (10時台)
人口が減少した500mメッシュエリア トップ10

| 順位 | 地名 | 7月平均 | テレワーク・デイ | 人口減 | 減少率 |
|----|------|--------|----------|--------|--------|
| 1 | 豊洲 | 13,186 | 11,222 | -1,964 | -14.9% |
| 2 | 浜松町 | 13,963 | 12,062 | -1,901 | -13.6% |
| 3 | 品川 | 28,632 | 27,186 | -1,446 | -5.1% |
| 4 | 日本橋 | 40,562 | 39,138 | -1,424 | -3.5% |
| 5 | 西神田 | 15,373 | 14,088 | -1,285 | -8.4% |
| 6 | 永田町 | 30,098 | 28,825 | -1,273 | -4.2% |
| 7 | 大手町 | 41,479 | 40,239 | -1,240 | -3.0% |
| 8 | 霞が関 | 29,451 | 28,244 | -1,207 | -4.1% |
| 9 | 東五反田 | 14,640 | 13,439 | -1,201 | -8.2% |
| 10 | 京橋 | 32,186 | 31,027 | -1,159 | -3.6% |

表の凡例
 7月平均 : 7月の祝日およびテレワーク・デイを除く月曜日 (7/3,10,31) の500mメッシュの平均人口
 テレワーク・デイ : テレワーク・デイ (7/24) の各500mメッシュの平均人口
 人口減 : 「7月平均」に対する「テレワーク・デイ」の人口減少数
 減少率 : 「7月平均」に対する「テレワーク・デイ」の人口減少率

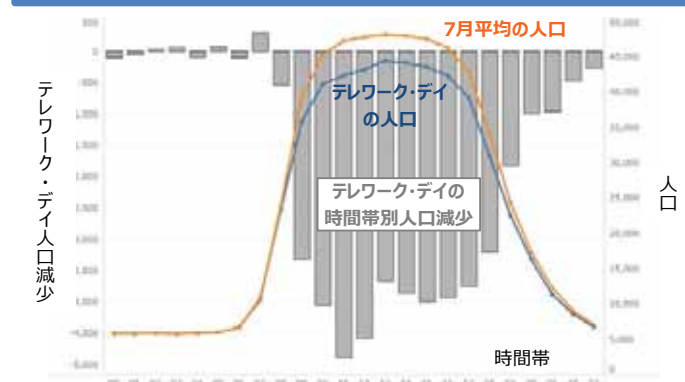
※調査対象は20~59歳
 ※いずれのデータも居住者は除外

テレワーク・デイ当日 (10時台)
東京周辺 (500mメッシュ) の人口減少ヒートマップ

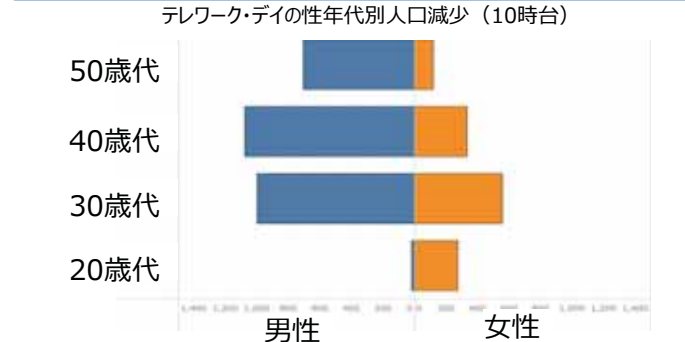


テレワーク・デイ当日
豊洲周辺 (1.5kmメッシュ) の人口減少

約4,900人(10%)減 (11時台)



40歳代男性の人口減が最多



テレワーク・デイ×モバイルビッグデータ：(2) (KDDI株)

東京23区内の500mメッシュを分析すると、**テレワーク・デイ当日の出勤率が5%以上減少していたメッシュが都内の複数地域(江東区・品川区・渋谷区・新宿区・中央区・千代田区・港区等)に存在。一定のワーク・シフトが発生していたことが想定される。**

職場別出勤減少エリア(500mメッシュ)



出勤率減少が大きいエリア

- 江東区 豊洲駅周辺
- 品川区 五反田駅周辺
- 渋谷区 渋谷ヒカリエ周辺
- 新宿区 新宿駅周辺
- 新宿区 都庁周辺
- 新宿区 東新宿駅周辺
- 中央区 茅場町駅周辺
- 中央区 新橋周辺
- 中央区 箱崎周辺
- 中央区 浜松町駅付近
- 千代田区 飯田橋駅周辺
- 千代田区 霞が関周辺
- 千代田区 神保町駅周辺
- 千代田区 水道橋駅周辺
- 千代田区 末広町駅周辺
- 港区 赤坂周辺
- 港区 虎の門周辺
- 港区 六本木ヒルズ周辺

【備考】

- 1) 個別同意を得たユーザーの位置情報(GPS)を元に判定した職場情報を活用し、職場を東京23区に限定して、テレワーク・デイ当日とそれ以外の月曜平日(7月)の出勤率を職場単位(500mメッシュ)で比較。
- 2) 人数が多く、出勤率の変動が大きいメッシュのみを抽出。
- 3) 分析対象期間は、テレワーク・デイ当日は7/24のみ、月曜平日は7/03・10・31の平均。
- 4) 7月時点で23区内が職場のユーザーを抽出し、職場と自宅が同一区内のユーザー(自営業者や近距離勤務者等)を除外。
- 5) 出勤率は7時00分～11時00分の間、職場に訪れていたかどうかで判定。

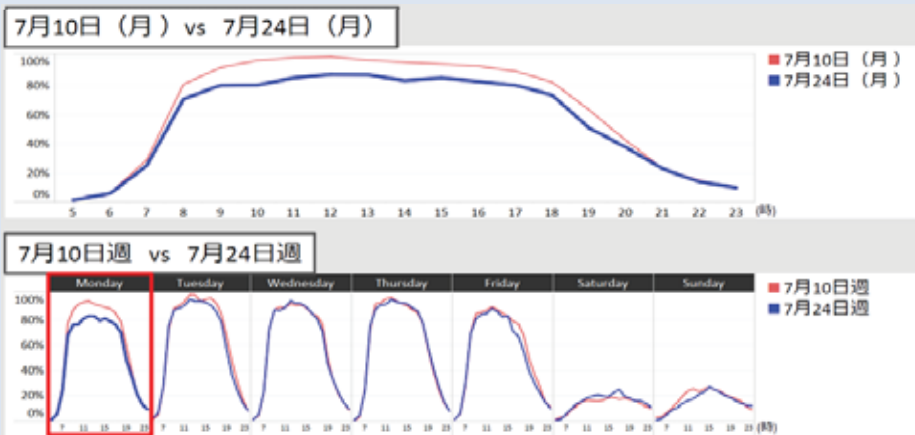
テレワーク・デイ×モバイルビッグデータ：(3) (ソフトバンク(株) / (株) Agoop)

豊洲エリアでは8～19時に人口が約**1～2割減**。**豊洲駅**では7～9時、18～20時に**最大約2割減**（12時前後はやや上昇）。**虎ノ門・霞ヶ関**も豊洲と同様の傾向だが、減少幅は豊洲よりもやや少ない。**霞ヶ関駅**では**朝夕の減、昼の増**が顕著。

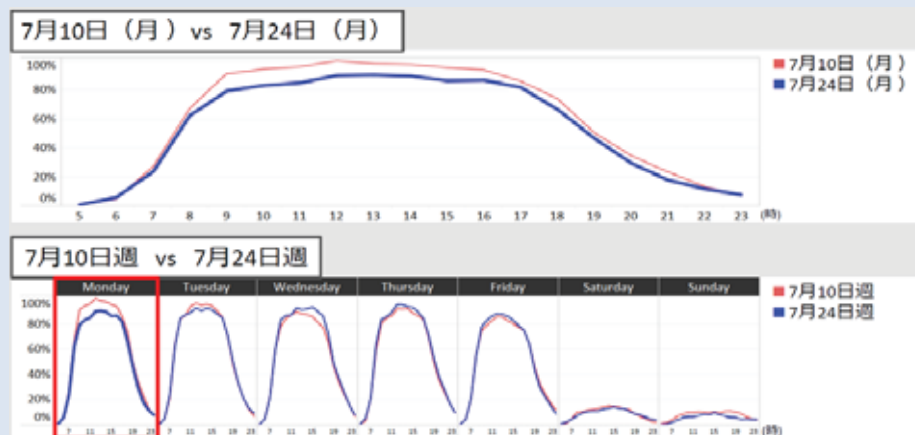
滞在人口（時間帯別・曜日別）

※いずれのデータも居住者は除外

豊洲エリア



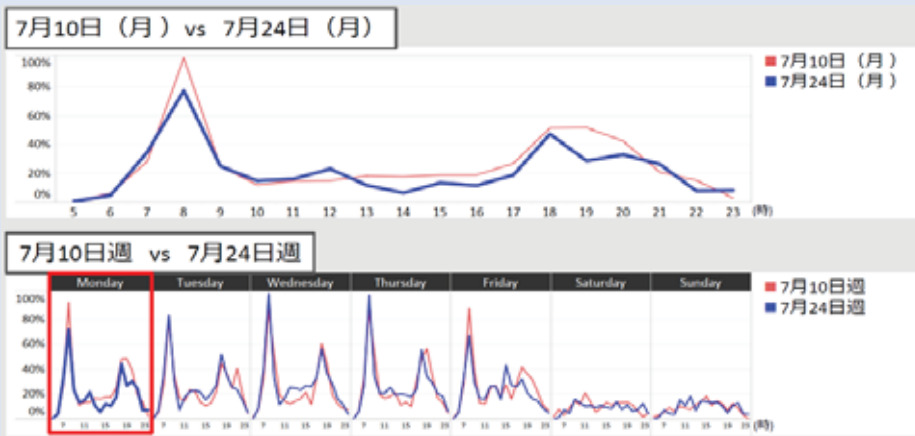
虎ノ門・霞ヶ関エリア



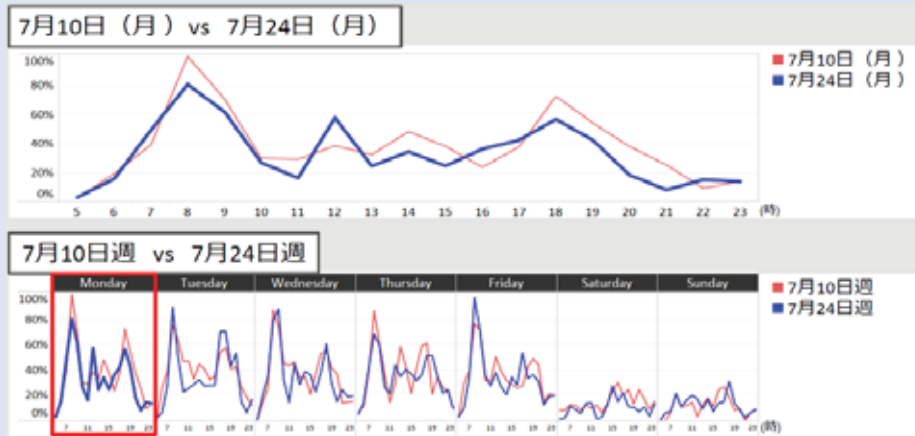
利用者数（時間帯別・曜日別）

※いずれのデータも居住者は除外

豊洲駅



霞ヶ関駅

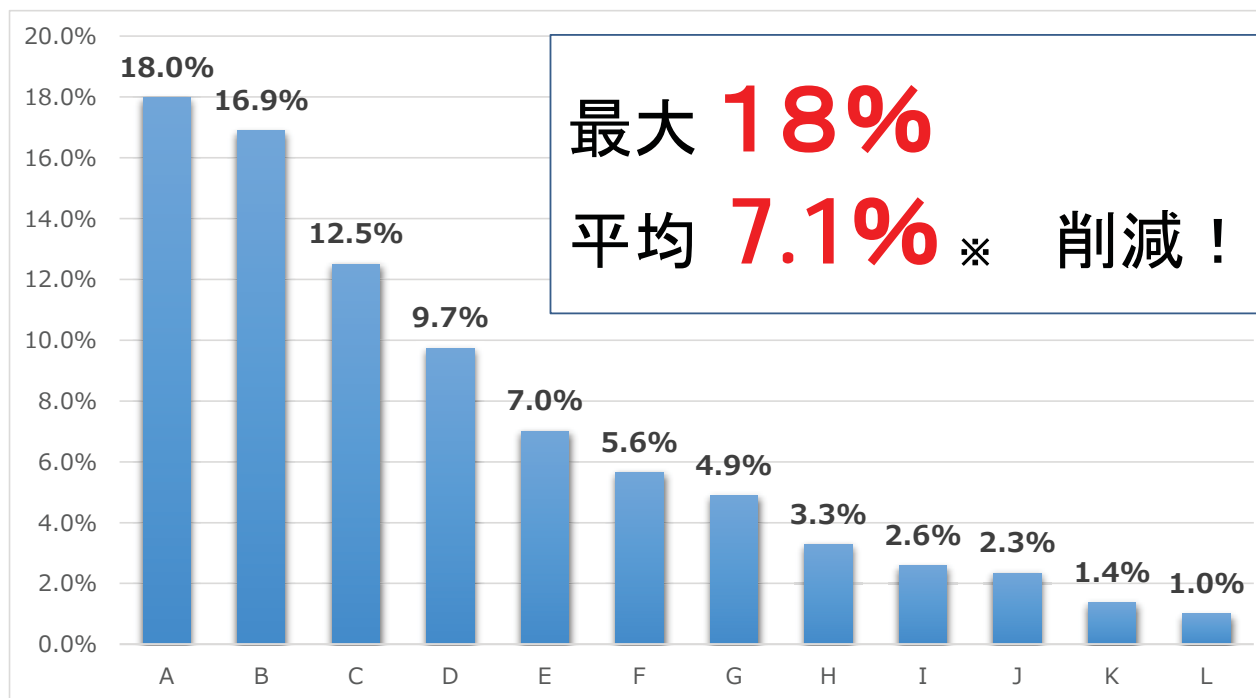


効果測定結果② 消費電力量

◆ オフィスフロアの消費電力量の効果測定結果 (回答団体数: 12)

- 回答があったすべての団体で、実施日の消費電力量が実施前より減少。
- 消費電力の削減率は、大きいところは18%、平均で7.1%。

■ オフィスフロアの消費電力削減率



※各社の報告の単純平均。各社の電力消費量に応じた加重平均は4.1%。

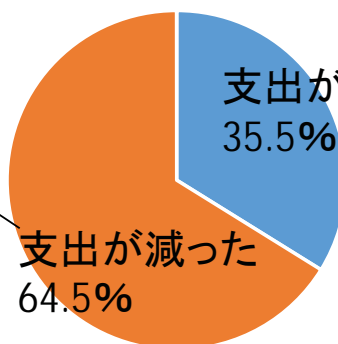
効果測定結果③ 消費支出の変化

※購買行動項目に回答があった団体、N=75

一人当たり減少額
725円

<回答団体からのコメント>

- ・普段は外食しているが、ランチを自宅で済ませた。
- ・昼食代・飲食代が減った。

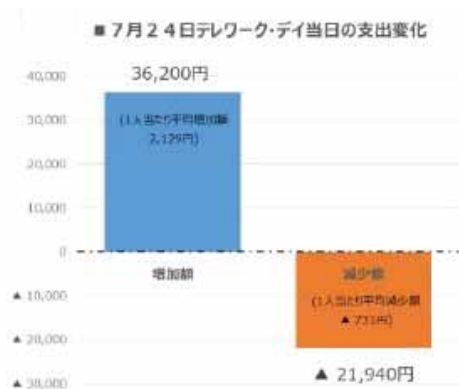


■ 支出が増えた ■ 支出が減った

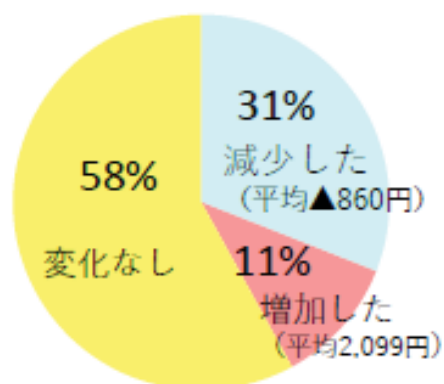
一人当たり増加額
1,233円

<回答団体からのコメント>

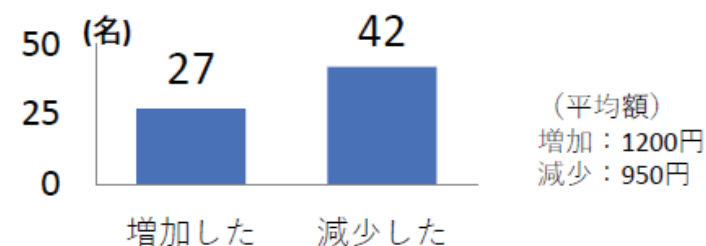
- ・終業後、映画を見に行き、デパートで買い物をした。
- ・家族で外食に出かけた。
- ・カフェなどの外部施設を利用した際の出費があった。



東急建設(株)



富士ソフト(株)



カルビー(株)

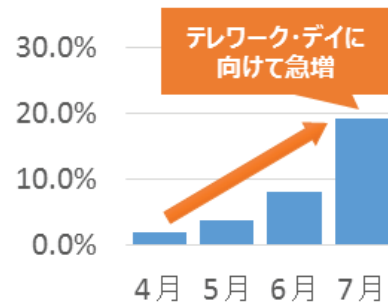
テレワーク・デイの具体的成果（その1）

(今回のテレワーク実施者の経験回数)



【出典】 SCSK(株)

在宅勤務利用者の割合

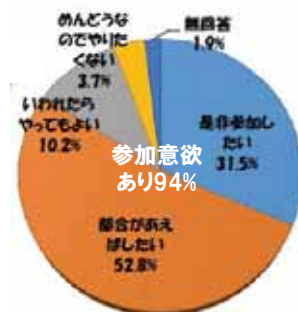


【出典】 リコーITソリューションズ(株)



テレワークをまず試してみる
キッカケをつくる効果

次回テレワーク・デイ運動への参加意欲 〈今後もテレワークを実施したいか〉



【出典】 三井不動産レジデンシャルサービス(株)



【出典】 (株)日立システムズ



テレワークの定着に向けて
継続的实施を促す効果